

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2016 年度（後期）指定公募

「地域医療ケアを目的とした在宅医療推進のための多職種研究会への助成」

完了報告

平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバ
ンス・ケア・プランニングを
推進する人材育成のための研修会

申請者： 大塚 泰郎

所属機関： 半田市立半田病院

提出年月日： 2017 年 1 月 15 日

公益社団法人 在宅医療助成 勇美記念財団助成事業

平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ケア・プランニングを推進する人材育成のための
研修会報告

報告日 平成 30 年 1 月 15 日 報告者 半田市立半田病院 大塚泰郎

団体名 知多半島において、アドバンス・ケア・プランニングとエンドオブライフ ディスカッションを推進する会
(知多半島 ACP/EOLD の会)

事業の目的

知多半島地域に於いて、地域包括ケアの土台となる、アドバンス・ケア・プランニングとエンド オブ ライフ ディ
スカッションといった意志決定支援を実践し、患者の意志を酌み、患者の意志を繋ぐ、他職種連携を
展開し、患者の意志が尊重され、患者家族が満足し、遺族の心の傷を小さくするような、地域づくり
をする。

参加施設

知多半島地域の 7 病院(半田市立半田病院、国立長寿医療研究センター、総合病院南生協病院、
公立西知多総合病院、常滑市民病院、知多厚生病院、中京病院)より代表を選出。各企画は各
病院で案内し参加者を募集した。

平成 29 年度の事業

05 月 22 日(月曜日) 第 1 回 代表者会議 準備会:講演会と研修会の日程・内容の確認

07 月 30 日(日曜日) ACP/EOLD 啓発のための講演会

09 月 01 日(金曜日) 第 2 回 代表者会議 講演会終了後振り返り、研修会打ち合わせ

10 月 11 日(水曜日) 第 3 回 代表者会議 研修会直前予行演習・読み合わせ

10 月 22 日(日曜日) 『平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ケア・プランニングを
推進する人材育成のための研修会』本研修会

11 月 27 日(月曜日) 第 4 回 代表者会議

『平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ケア・プランニングを
推進する人材育成のための研修会』実施後意見交換のための委員会

主事業

(1) ACP/EOLD 啓発のための講演会

2017 年 市民公開講演会 もしもの話を元気なうちに

日 時 7 月 30 日(日曜日)13 時 30 分開場 14 時開演 16 時終了

会 場 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

参加者 108 人(アンケート記入 96 名)

市民	医師	看護師	MSW	介護職	薬剤師	栄養士	事務系	不明
35	8	37	5	3	1	1	1	5

演 題

① 基調講演 『あなたの心のプランづくり！私たちが手伝います！

～地域ですすめるアドバンス・ケア・プランニング～』

国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域連携診療部 西川満則医師

② 特別講演 『縁起でも無い話をもっと身近に

～人生の最終段階の医療・療養を考える意義～』

亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科 蔵本浩一医師

内 容

① アドバンス・ケア・プランニングについて、国立長寿医療研究センターでの具体的な取り組みを交えて説明して頂き、知多半島地域の7病院がアドバンス・ケア・プランニングの推進に取り組んでいることを紹介して頂いた。

② もしばなゲームを市民と医療職・介護職等を偏らないように組み合わせさせて実際に行い、意見交換を行った。

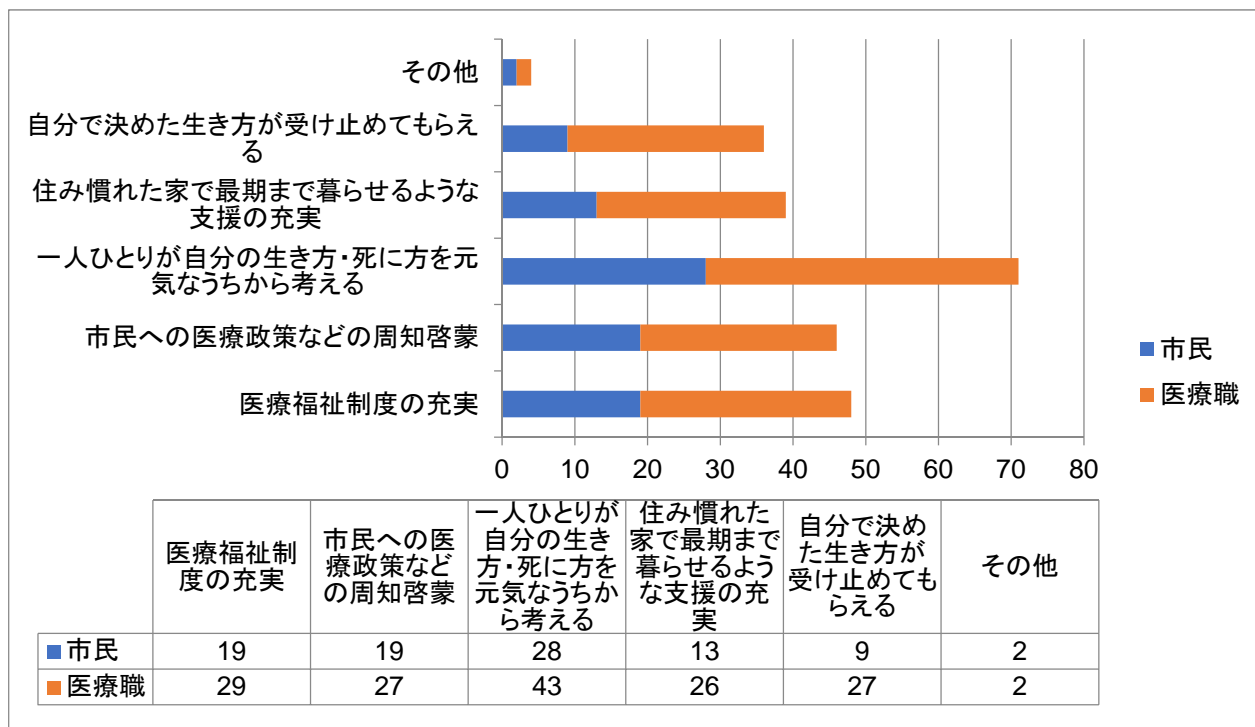
アンケート結果

知多半島の医療介護職がアドバンス・ケア・プランニングに取り組んでいることについて 89%が参考になったと回答。

もしもの時を考えることについて 94%が参考になったと回答。

知多半島地域での活動について 80%が必要なことと回答があったが、まずは自分自身で考えていきたいと15%が回答。

医療政策として在宅医療が推進される今、どのような取り組みが必要と感じますか？（複数選択）



市民からは、考えてもいないようなことで勉強になった。ビックリした。新鮮な話。いろいろな気づきがあった。自分の考えをしっかりと持つことが重要。多くの人に知ってもらいたい。

医療職・介護職からは、一般市民と意見交換ができて良かった。ACP が当たり前になっていくように関わっていきたい。年齢により価値観に違いがあることを感じた。など様々な意見があった。

本講演により ACP/EOLD の啓蒙に効果があったと考えられる。

(2) 平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ケア・プランニングを推進する人材育成のための研修会

日 時 10 月 22 日(日曜日) 9 時開～17 時

会 場 半田市医師会 健康管理センター PET 棟 4 階 大会議室

参加者 95 人

医師	看護師	MSW	リハビリ	薬剤師	その他
8	64	10	7	2	4

内 容 臨床現場での意志決定支援の考えかたやコミュニケーションスキルの習得
 国立長寿医療研究センター作成の ACP トレーニングパッケージに沿って学ぶ
 事前の e ラーニングと当日のロールプレイ中心の研修

プログラム

09:00 イントロダクション・挨拶

09:05 研修開始前講義

ACP とは、法律、合意形成の根拠、臨床倫理

09:45 ロールプレイ(コミュニケーション 1)

コミュニケーションの基礎(傾聴と沈黙)

10:05 ワーク(コミュニケーション 2)

不安や大切なことをキャッチする

10:35 休憩

10:50 ロールプレイ(ACP1)

もしも、のときについて話し合いを始める

11:30 ロールプレイ(ACP2)

代理決定者を選定する

12:00 昼休憩

13:00 ロールプレイ(ACP3)

療養生活での不安・疑問・大切なことをたずねる

13:35 ロールプレイ(ACP4)

治療の選好、最善の選択、代理決定者の裁量権をたずねる

14:10 ロールプレイ(ACP5)

代理決定者と、患者の治療の開始・差し控え・中止について話し合う

14:55 休憩

15:10 ロールプレイ(コミュニケーション 3)

コミュニケーションの基礎(問いかけ・自分のコミュニケーションを俯瞰)

15:50 スモール・グループ・ディスカッション

多職種で意見が対立した場合の価値観
 コミュニケーションを学ぶ

16:35 研修終了後講義
16:50 まとめ 修了式

患者の思いを繋ぐ
修了証授与

研修内容

多くの施設から他職種が参加し、ロールプレイ中心の研修を行なった。

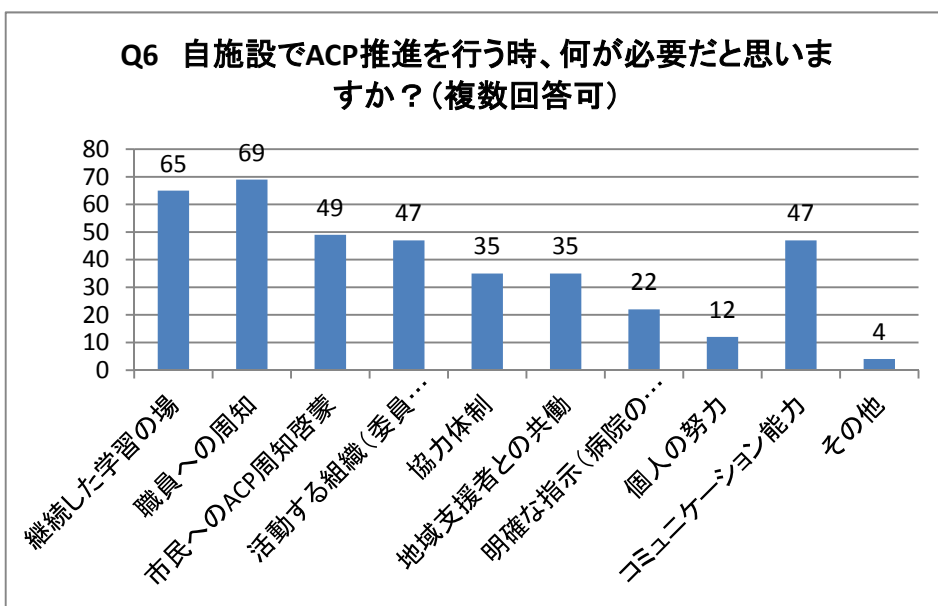
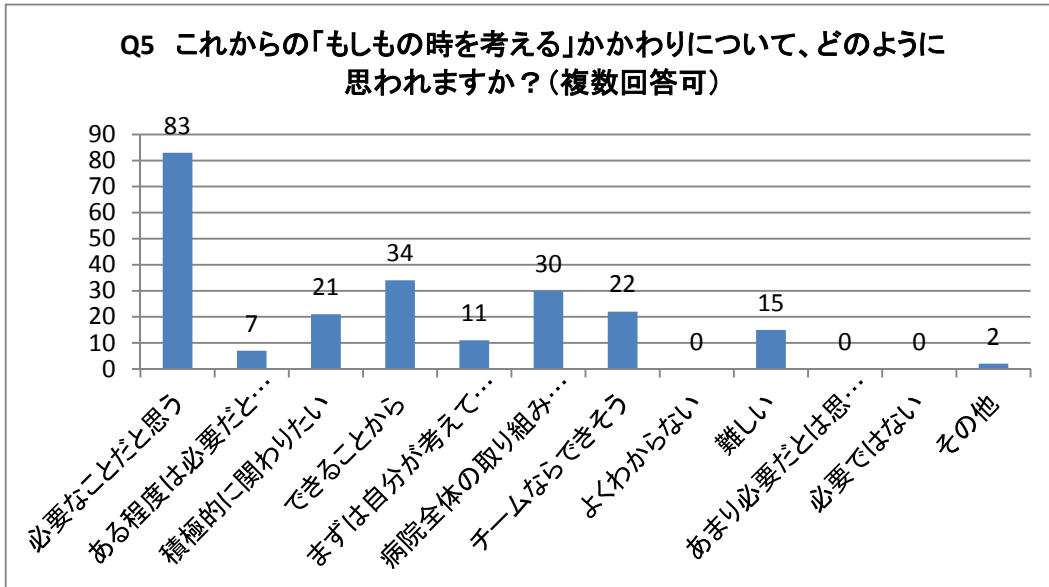
(3) 第4回 代表者会議 研修会実施後の意見交換のための委員会

日時 11月27日(月曜日) 18時30分～20時

会場 半田市立半田病院 管理等 4階 第4会議室

参加者 25名(知多半島地域7病院)

内容 10月22日研修会のアンケート結果



参加者の感想

ACP/EOLD の重要性・必要性を改めて確認し、まず医療職へいかに広めていくかが課題。ロールプレイではそれぞれの職種により立場が異なることから価値観が違うこともわかった。

研修会後の各施設での取り組み

病院内の組織作りを行なったり、マニュアルの作成、それぞれの地域で「もしばなゲーム」をおこなったり、事例をもちいた勉強会をおこなったりと施設毎に具体的な取り組みを開始している。次年度は知多厚生病院が幹事病院として継続することが決まった。

本事業の効果について

知多半島地域 7 病院を中心に、人生の最終段階での意思決定に向けてのプロセスやコミュニケーションスキルについての重要性と難しさを学習することが出来た。

市民公開講演会では、市民への啓蒙が行なわれたが、参加した医療・介護職も市民と直接話すことができ、様々な気付きを得ることができた。

今後は、実際にそれぞれの病院がそれぞれの地域で活動し、ACP/EOLD で得られた情報をいかに他職種で共有し、患者・家族の思いを繋ぐかが重要となるので、市民への啓蒙だけではなく、医療・介護など専門職への啓蒙も更に勧めていくことが大切であると思われる。

こうした取り組みが広がることで、患者の意思が尊重され、患者家族が満足し、遺族の心の傷を小さくするような、地域づくりが醸成されることを期待する。

本研修会は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成により実施しました。

2017年 市民公開講演会

もしもの話を元気にうちに

7月30日(日) 開演14:00

開場13:30

半田市福祉文化会館(雁宿ホール)
半田市雁宿町1-22-1

入場無料
事前電話申込
先着70名

●**基調講演** 西川 満則 先生

講演内容:「あなたの心のプランづくり！私たちが手伝います！
～地域ですすめるアドバンス・ケア・プランニング～」

●**特別講演** 蔵本 浩一 先生

講演内容:「縁起でも無い話をもっと身近に
～人生の最終段階の医療・療養を考える意義～」

※講演内容に、ゲームを交えた参加型の講演も企画しております



略歴:2003年に北里大学医学部を卒業。横須賀市立うわまち病院などを経て、2010年4月に亀田総合病院に赴任し、現在に至る。また、一般社団法人iACPの共同代表としてACPの普及・啓発に尽力している。

申込先:半田市立半田病院 管理課 (0569)22-9881

主催:知多半島においてACPとEOLDを推進する会
後援:半田市立半田病院・半田市医師会・半田市
助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ ケア・プランニングを推進する人材育成のための研修会

平成 29 年 10 月 22 日（日曜日）9 時～17 時

半田市医師会 健康管理センター PET 棟 4 階 大会議室

プログラム

09:00	イントロダクション・挨拶	
09:05	研修開始前講義	ACP とは、法律、合意形成の根拠、臨床倫理
09:45	ロールプレイ（コミュニケーション 1）	コミュニケーションの基礎（傾聴と沈黙）
10:05	ワーク（コミュニケーション 2）	不安や大切なことをキャッチする
10:35	休憩	
10:50	ロールプレイ（ACP1）	もしも、のときについて話し合いを始める
11:30	ロールプレイ（ACP2）	代理決定者を選定する
12:00	昼休憩	
13:00	ロールプレイ（ACP3）	療養生活での不安・疑問・大切なことを 尋ねる
13:35	ロールプレイ（ACP4）	治療の選好、最善の選択、代理決定者の 裁量権をたずねる
14:10	ロールプレイ（ACP5）	代理決定者と、患者の治療の開始・ 差し控え・中止について話し合う
14:55	休憩	
15:10	ロールプレイ（コミュニケーション 3）	コミュニケーションの基礎（問いかけ・ 自分のコミュニケーションを俯瞰）
15:50	スモール・グループ・ディスカッション	多職種で意見が対立した場合の価値観 コミュニケーションを学ぶ
16:35	研修終了後講義	患者の思いを繋ぐ
16:50	まとめ 修了式	修了証授与

主催：知多半島において ACP と EOLD を推進する会

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

『平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・
ケア・プランニングを推進する人材育成のための研修会』
実施後の意見交換のための委員会

平成 29 年 11 月 27 日（月曜日）18 時 30 分～19 時 30

半田市立半田病院管理棟 4 階 第 4 会議室

議 題

1. 10 月 22 日『平成 29 年度 人生の最終段階についてアドバンス・ケア・プランニングを推進する人材育成のための研修会』の振り返りとアンケート結果
2. 各施設での取り組み状況についての報告
3. 平成 30 年度に向けての取り決め
4. その他

主催：知多半島において ACP と EOLD を推進する会

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団